

【ヴィッツ】とは、独語で【気の利いた言葉、洒落】という意味。「音楽から湧き出るウィットを聴衆と共に分かち合えるコンサートを開きたい」との思いから「ムジカ・ヴィッツ」を1999年に結成。これまで東京と名古屋でサマーコンサートを開催してきました。演奏される機会の少ない室内楽の宝庫に眠る作品を演奏すること、様々な組み合わせでメンバーがステージに登場するコンサート、それが結成以来ずっと続けてきたムジカ・ヴィッツのスタイルです。オーケストラ奏者、ソリストとして活躍するメンバーによるアンサンブルの多彩な音の世界をお楽しみください。

Profile

澤亜樹 Aki Sawa ヴァイオリン

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、同大学音楽学部首席卒業。学内にて安宅賞、アカンサス音楽賞受賞。2010年より2年間、文化庁新進芸術家海外研修員として、英国立音楽院に留学し、最高位(DipRAM)を得て首席卒業。青山音楽賞新人賞、松方ホール音楽賞受賞。これまでに藝大フィルハーモニア管弦楽団、ウクライナ国立フィルハーモニー、関西フィルハーモニー管弦楽団と共演。2014年、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程修了。修了時に大学院アカンサス賞受賞。東京文化会館にてデビューリサイタルを開催。現在、藝大フィルハーモニア管弦楽団コンサートマスター。東京藝術大学音楽学部、同大学音楽学部附属音楽高等学校、洗足学園音楽大学非常勤講師。

戸原直 Nao Tohara ヴァイオリン

東京都八王子市出身。東京藝術大学音楽学部を卒業、同大学大学院を修了。在学中に安宅賞、大学院修了時に大学院アカンサス音楽賞などを受賞。2019年から21年までドイツのリューベック音楽大学で学び、ドイツ国家演奏家資格を取得。コンクールでは、2012年第17回コンセル・マロニエ21弦楽器部門第1位。デザインK国際音楽コンクール2012全部門グランプリ第1位。芸大フィルハーモニア管弦楽団コンサートマスターを経て、2024年1月から読売交響管コンサートマスターに就任。紀尾井ホール室内管弦楽団、アンサンブルofトウキョウ、Ensemble FOVE、ムジカ・ヴィッツのメンバーとしても活躍。

吉田篤 Atsushi yoshida ヴィオラ

山口県出身。全日本学生音楽コンクール福岡大会第1位。東京藝術大学音楽学部楽理科卒業、同大学大学院室内楽科ヴィオラ専攻修了。アーニマ四重奏団メンバーとして緑の風音楽賞受賞、松尾財団より助成を受ける。東京シンフォニエッタメンバーとして佐治敬三賞、日本音楽コンクール委員会特別賞受賞。古楽器奏者としてパッサ・コレギウム・ジャパン、アンサンブル・ジェネシス等の公演に参加。現在、東京藝術大学管弦楽研究部及び室内楽科非常勤講師。藝大フィルハーモニア管弦楽団ヴィオラ首席奏者。また、タンゴ ヴィオリン奏者として国内主要タンゴバンドのメンバーとして活躍。ブエノスアイレスにおいても公演、レコーディング等行う。

羽川真介 Shinsuke Hagawa チェロ

東京藝術大学を経て同大学院音楽研究科修士課程修了。1996年 Pacific Music Festival参加。学内にて「モーニングコンサート」に選ばれ、藝大フィルハーモニア管弦楽団と共演。2000年オーストリアのグラーツでおこなわれた IMPULUS現代音楽祭に招待参加。2002年4月藝大フィルハーモニア首席奏者に就任。2001年～2003年国立音楽大学非常勤講師。2001年～2006年東京藝術大学非常勤講師。現在藝大フィルハーモニア管弦楽団首席奏者、洗足学園音楽大学准教授。アンサンブルコレディエ、アンサンブルofトウキョウ、ムジカ・ヴィッツメンバー。東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団などに客演首席奏者として招かれている。

田邊朋美 Tomomi Tanabe コントラバス

東京藝術大学及び同大学院修了。在学中安田生命クオリティ・オブ・ライフより奨学金を受ける。藝大パッサ・カンタークラブにおいて小林道夫氏の指導のもと多くのバロック音楽の研究、演奏を行う。1998年新星日本交響楽団に入団。室内楽やオリジナル楽器での活動も積極的に行う。これまでにコントラバスを南出信一、永島義男、Z・A・ティバイの各氏に、ヴィオローネなど古楽演奏法を櫻井茂氏に師事。ムジカ・ヴィッツ、アンサンブル・ジェネシス、ラ・コレギア・ディヴェルテンテのメンバー。現在東京フィルハーモニー交響楽団コントラバス奏者。

勝山大輔 Daisuke Katsuyama クラリネット

13歳より吹奏楽部にてクラリネットを始める。世田谷学園高等学校を経て東京音楽大学卒業。第84回日本音楽コンクール第1位を始め、日本管打楽器コンクール、日本木管コンクール、日本クラリネットコンクールで上位入賞。これまでにクラリネットを日向秀司、浜中浩一、健井良信、加藤明久の各氏に師事。東京後成ウインドオーケストラを経て、現在東京都交響楽団クラリネット奏者及び紀尾井ホール室内管弦楽団クラリネット奏者。国立音楽大学、桐朋学園大学、東京音楽大学各非常勤講師。「こどものためのクラシック」登録アーティスト(ソニー音楽財団)。

山田知史 Norihito Yamada ファゴット

武蔵野音楽大学及び、ハノーファー音楽演劇大学を卒業。小沢征爾音楽塾オペラプロジェクト、サイトウ・キネン・フェスティバル松本、東京のオペラの森、ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団のスイスツアー等に参加。ファゴットを岡崎耕治、ダーク・イェンセンの両氏に、コントラファゴットをビョルン・グロート氏に師事。第21回日本管打楽器コンクール第3位入賞。京都市交響楽団を経て、現在東京都交響楽団ファゴット奏者。ファゴットアンサンブルドルチッシモメンバー。これまでにダーク・イェンセン氏とファゴットアンサンブルによる「展覧会の絵」、岡崎耕治氏と二重奏による「ファゴットとコントラファゴットの二重奏」「ファゴットとコントラファゴットの快楽」、ファゴットアンサンブルドルチッシモによる「くるみ割り人形」のCDをリリース。

坂静伶奈 Serena hosaka オーボエ(賛助出演)

都立総合芸術高等学校出身。東京音楽大学を特別特待奨学生として在籍後、ストラスブール地方音楽院、パリ・エコールノルマル音楽院を修了。第19回大阪国際音楽コンクール木管楽器部門第1位、第21回東京音楽コンクール木管楽器部門第3位。オーボエを南方総子、宮本文昭、荒絵理子、Christian Schmitt、Thomas Indermühleの各氏に師事。2015,16年度明治安田クオリティオブライフ文化財団奨学生。

萩野陽子 Yoko hagino ピアノ

東京藝術大学音楽学部及び同大学院修士課程修了、ベーゼンドルファー・ジョイントコンサートに出演。ロンジー音楽院アーティスト・ディプロマコースにてヴィクター・ローゼンバウム氏に、ボストン音楽院にてチャーチル奨学金を得て、マイケル・ルーウィン氏に師事し研鑽を積む。日本モーツァルト音楽コンクール最高位、日本室内楽コンクール入賞、ニュージーランド室内楽コンクール入賞。これまでにピアノを佐野翠、故田辺緑、渡辺健二の各氏に師事。現在ボストン在住、ソリスト及び室内楽奏者として活躍、各地のオーケストラ、ボストン交響楽団、メトロポリタン・オペラ、同交響楽団のメンバー等と共演。現代音楽アンサンブル「sound icon」のメンバーとして今最も注目されている現代作曲家の作品を多く初演。現地紙でもその活動が取り上げられ好評を得ている。ボストン音楽院スタッフピアニスト、オデッセイ・オペラ、ボストン・モダン・オーケストラ・プロジェクトピアニスト。



Witz Musikier

ムジカ・ヴィッツ

Summer Concert 2026

満ち溢れる情熱



澤 亜樹 Vn



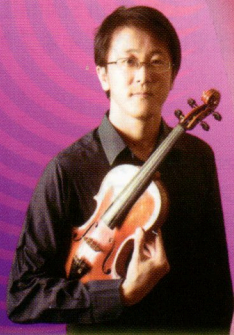
戸原 直 Vn



保坂 静伶奈 Ob
(賛助出演)



勝山 大舗 Cl



吉田 篤 Vla



羽川 真介 Vc



田邊 朋美 Cb



山田 知史 Fg/Cfg



萩野 陽子 Pf

プログラム

J.ミスヴェリチェク
ヴァイオリン、チェロ、コントラバスの為の三重奏曲 ト長調

G.ドイチュマン
コントラファゴットとピアノの為のソナタ 作品133

S.プロコフィエフ
ヘブライの主題による序曲 作品34

J.イベール
木管三重奏の為の5つの小品

R.ヴォーン・ウィリアムズ
ピアノ五重奏曲 ハ短調

2026年 **7**月**5**日(日)

14:00 開演 (13:30 開場)

安養院 瑠璃光堂

東京都板橋区東新町2-30-23

東武東上線 上板橋駅下車 北口より徒歩15分

入場料: 一般 4000円 学生 3000円

主催: ムジカ・ヴィッツ

お問い合わせ

Eメール: witztokyo@gmail.com

電話番号: 070-8590-6625

